

学校便り 令和5年度7月号

わかたけ



若竹

霧島市立青葉小学校
令和5年7月14日発行



青葉小ブログQRコード

青葉小ブログ <https://blog.canpan.info/aoba-es/>

青葉小HP <http://www.mct.ne.jp/users/aoba-es/>

「共育の夏休み！」

校長 大山政弘

「青葉SDGs」で竹の研究のすすめ

青葉小の名前の由来は青葉竹。この夏、親子で「竹」の研究をしてみませんか。

梅雨明けを告げる「送り梅雨」、梅雨雷も鳴りました。同時に1学期も終わりです。コロナ規制も緩和され、防災訓練や児童総会、芸術鑑賞会など児童揃っての活動も増えました。子供たちの雰囲気も随分変わります。一堂に会することの大切さ、主体的に学習できることの大切さを改めて感じる今学期でした。

そしていよいよ夏休みです。子供たちには1学期の学びを土台に、自分のキャリアビジョンに沿った自分ならではの研究に没頭してほしいと思います。

そこでお勧めするのが「竹」の研究です。校長としては子供たちに校名の由来である「竹」に興味を持ってほしいしこともあります。それ以上に「竹」は奥深くおもしろいです。植物としてはもちろんですが、エジソンの白熱電球のフィラメントに竹が使われたように、研究分野は多岐に渡ります。科学や地理学、歴史や文化、音楽や工芸、産業や資源、その他にも環境や未来に関わることなどSDGsの要素も満載です。

さらに、鹿児島県の竹林面積は日本一で昔から生活に密着してきました。現在も持続可能な開発の観点から自然素材として注目されています。しかしその反面、成長の早い竹は土砂災害や浸食被

害を引き起こすなど、放置竹林の「竹害」が社会問題になっています。

このような社会課題を夏休みの研究が解決できれば一石二鳥、いや三鳥、四鳥…にもなるかもしれません。ひよっとすれば霧島市を変える、いやいや世界を変える大発見をするかもしれません。小学生で起業して「竹社長になる青葉っ子」も誕生するかも。考えるだけでワクワクしますね。自分も世の中もハッピーでWin-Winの関係。研究はこうでなくっちゃ面白くありません。これが本当の夏休みの研究です。

さて、保護者の皆さん。子供たちだけにこんな楽しい研究をさせるのはもったいないと思いませんか。親も子もいっしょになって本気の研究をしてみませんか。そうです、それが「共育」です。

「共育」とは、「親も子も共に育つ」という意味です。「〇〇しなさい」より「いっしょに〇〇してみない」の方が絶対いいと思いますよ。それに、子供は「支え」ができると成長が加速します。下図は4年生理科の観察用のヘチマです。面白いですよ。同じ日に植えた苗でも、先に「支え」にたどり着いた方の成長が驚くほど速いのです。子供も同じですね。大人の夢中になる姿が、子供の「学び心」をくすぐり、それが「支え」になります。

きっとこれからのキャリアの糧になります。ということで、子供たちに「本当の学びの楽しさ」を知ってほしいなあ…。そして何より、親子で夏休みの研究を楽しんでほしいなあ…。と思いつつ、夏休みの研究の成果に期待します。



すてきな時間を過ごしました！

6月16日(金)に「お話の森」のお話し会、21日(水)に「劇団たんぼぼ」による学校巡回公演事業が実施されました。

「お話の森」の方々が、1年生の子供たちに大型絵本の読み聞かせやパネルシアターなどをしてくださいました。子供たちは、本の世界に引き込まれるようにしっかりと話を聞いていました。青葉小学校についてのパネルシアターでは、学校名や校章の由来など、とても興味深い話で、子供たちも

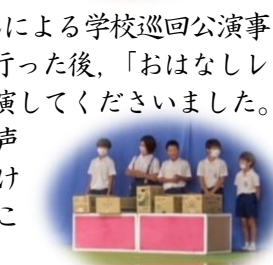
初めて知ることがたくさんありました。1年生の子供たちは、きっともっと本が好きになったと思います。

「劇団たんぼぼ」の皆さんによる学校巡回公演事業では、ワークショップを行った後、「おはなしレストラン」という演目で公演してくださいました。

ワークショップでは、発声練習や簡単な演劇指導を受けて、演劇の魅力を体験することができました。

「おはなしレストラン」の公演では、劇団員の方々の迫真の演技に、子供たちも物語の世界に引き込まれていきました。終わった後、子供たちは大きな感動に包まれていました。

6月は、子供たちの心を豊かにする活動がたくさんありました。子供たちにすてきな思い出として心に残っていることと思います。



体育センターがやってきた！

7月11日(火)の2～3校時に県総合体育センターの先生方が来校し、6年生でニュースポーツの体験授業を実施しました。

今回はポッチャ、スカイクロス、スカットボール、バグーの4種類のニュースポーツに取り組みましたが、初めて体験するものばかりで、子供たちも興味津々でした。

それぞれの種目で担当の先生からルールの説明があった後、4つのチームに分かれて、それぞれの種目に全員がチャレンジしました。どのスポーツも子供からお年寄りまで楽しめるスポーツですので、子供たちはすぐにコツをつかんで楽しんでいました。

県総合体育センターの方のお話にもありましたが、一生涯スポーツを楽しめるように、積極的にいろいろなスポーツに取り組んでほしいと思います。



<お願い>

先日、メールでもお願いいたしましたが、登下校時の児童の送迎については、正門前、北門前の車道での駐車及び車の乗り降りは禁止します。児童の安全確保のためにもご協力の程、よろしく申し上げます。

8月の行事予定

<水難事故防止運動強調期間(8月31日まで)>

- 1日(火) 出校日
- 5日(土) 人権同和問題啓発強調月間
6年生学級レクリエーション(親子キャンプ)
- 11日(金) 山の日
- 13日(日) 学校閉庁日(～15日)
- 20日(日) 第2回PTA愛校作業
- 21日(月) 出校日
- 26日(土) 郡山夏祭り
東襲山夏祭り
- 27日(日) 第2回PTA愛校作業予備日

9月の行事予定

- 1日(金) 2学期始業式
命について考える日
 - 4日(月) 保健指導週間(～9日)
 - 7日(木) 児童代表委員会
委員会活動
 - 8日(金) 図書貸し出し開始
 - 9日(土) 土曜授業 引き渡し下校訓練
第2回家庭教育学級(陶芸教室)
 - 11日(月) 運動会特別校時(～29日)
いじめ問題を考える・3つの約束週間
 - 14日(木) PTA総務部会
 - 18日(月) 敬老の日
 - 19日(火) 運動会全体練習(1校時)
 - 20日(水) 運動会係会
(6校時 4～6年)
 - 21日(木) 運動会全体練習(1校時)
 - 22日(金) 子ども読書の日
 - 23日(土) 秋分の日
 - 26日(火) 運動会予行練習(1～2校時)
 - 28日(木) 運動会準備(5～6校時)
 - 30日(土) おやじの会「緑門づくり」
- ※あくまで予定になります。変更等ある場合は、メール等でお知らせいたします。